



# 平和のつどい

令和6年度 広報第17号

令和6年8月26日（月）  
社会福祉法人 晋栄福祉会  
大阪市立北恩加島保育所

8月9日（金）に、「平和のつどい」がありました。「へいわってどんなこと？」の絵本を通して、「せんそうをしない」「ばくだんなんかおとさない」「おなかが すいたら だれでも ごはんが たべられる」など、いろんな視点での平和の意味を知った子どもたちでした。5歳児は、平和のつどいが終わった後に、自分自身が大切な存在であること・自分を大切に思う人たちがいることについて考えてみました。お家の人から自分はどう思われてるかな？と聞いてみると「んー？好きやと思うで！」と答えていたので、どうして好きなんだろうね？と聞くと「…？」なんでだろうという表情。お家の人には、どうしてご飯を作ってくれたり、遊んでくれたりするんだろう？と問いかけられ、とても不思議そうな顔をする子どもたちでした。保護者の皆様、是非お家で答えてあげてください。世界で1人しかいない大切な子ども・かけがえのない存在であることを伝えてあげてくださいね。

## へいわってどんなこと？



ケンカばかり  
怒ってばかりで遊ぶのって  
楽しいかな？



自分がどんな存在なのか  
考えてみました



おなかいっぱい食べられることは  
へいわってということ

